

学校だより



ひかわ



校訓 洗心・奉仕・鍛錬

令和2年度
氷川中学校
令和2年10月26日
第9号 文責 里永典隆

2学期も後半へ！充実した学校生活を！

8月20日に始まった長い2学期も前半終了。残り2ヵ月となります。2学期は体育大会や学習発表会などたくさんの行事があり、それぞれの行事で成功に向けてよく頑張り、大きな成果を得ることができています。2学期も後半を迎えるにあたり、11月からは日々の学校生活の充実を図ってほしいと思います。3年生は共通テストも実施され、自分の進路決定に向けて取り組んで行く時期となります。また、11月中旬に期末テストも予定していますので毎日の授業にしっかりと取り組み、力を付け、自分を高めてほしいと思います。

「ヒカレ～どんな時でも誇りを持って～」学習発表会

10月23日、学習発表会を実施しました。短い準備期間の中、ステージ発表、展示発表ともに充実した素晴らしい内容でした。ステージの部では各学年「総合的な学習の時間」で学習してきた内容を劇などに構成し、ユーモアやパロディを加え、工夫を凝らした素晴らしい発表を行いました。体育大会で披露した氷川ソーランも選抜隊により精度を高め、観客を釘付けにしました。展示発表もそれぞれ工夫し、充実したものでした。ステージ、展示ともに力を出し切り達成感を感じたことと思います。この成果を今後の学校生活に繋げてほしいと思います。



開会行事



氷川ソーラン（選抜隊）



2年「追憶 2020」



1年「農業講話から学んだこと」



3年「私の夢」

よくがんばった！八代中体連駅伝大会！

10月15日、熊本県南運動公園で、中体連駅伝が実施され、男女チームともに大健闘しました。新型コロナウイルス感染予防対策により、中体連総体、陸上大会が中止となり、駅伝大会も開催が心配されましたが、中体連主催では最初で最後の大会開催となりました。

夏休みの短縮などにより、十分な練習時間がとれない中、毎日、練習を重ね、大会に臨みました。結果は男子12位、女子4位と県大会への出場はなりませんでしたが、最後まであきらめずに一生懸命走る姿、次の走者にたすきをつなぐ姿やみんなで応援する様子など、見ている人に大きな感動を与えました。駅伝チームの皆さん、本当によく頑張りました。



おめでとう！「水の作文コンクール」「八代科学発明展」入賞！

氷川中では日頃から学習面の活動にもよく頑張っていますが、今回、2つの取組で大きな表彰をいただきました。

1つ目は6月に国語科で取り組んだ「水の作文」コンクールにおいて、2年生の村上遥さんが応募した作品、「水の無い生活」が県内で5人しか選ばれない「水の作文大賞」を受賞し、全国大会へ作品が出品されました。10月6日に熊本県生活環境福祉部から来校され、表彰を受けました。また、3年生赤星美羽さん、富山流衣さんも入選し、学校賞もいただきました。

10月10日には八代科学発明展が行われ、1年生井上友愛さんの作品「糸電話が教えてくれた音の世界」が特選に選ばれ、県科学展に出品されることになりました。3年梅田菜々花さん、松下紗彩さん、山村美生さんの3人で研究した作品も入選に選ばれました。

皆さん、本当におめでとうございます。よく頑張りました。



ポニーに負けるな！3年生ポニー体験活動！



本年度は三神宮秋季例祭が神事のみ実施となり、生徒の参加はできませんでしたが、3年生に少しでも祭りを体験して欲しいとOBや保護者の方にご尽力いただき、10月4日(日)にポニーを引く体験活動を学年PTA



行事として実施しました。3年生は大きなポニーに怖がることなく笑顔で楽しく活動しました。ご協力いただいた方々、本当にお世話になりました。

フッ化物洗口始まる。日頃から虫歯予防と虫歯の治療を！ 治療完了39.2%、8人未受信！

新型コロナウイルス感染拡大予防により延期されていたフッ化物洗口が10月より始まりました。本校の虫歯保有率は6月末時点で全校生徒の24.1%と県平均の14.2%を大きく上回り、4人に1人が虫歯を保有しています。学校からは治療を勧める連絡をしていますが、9月末の時点で治療完了率は39.2%で、全く治療を始めていない人も8人います。フッ化物洗口は虫歯予防に有効ですが、フッ化物洗口だけでなく毎日の歯磨きが最も重要です。健康な歯は充実した食生活を行う上でも生涯大切なものです。歯を大切にするとともに、しっかりと虫歯予防を意識してほしいと思います。



11月7日(土)、CSの日。防災教室を行います。

11月7日(土)に土曜授業として防災教室を実施します。昨年度は宮原体育館において、小学生、中学生、学校職員だけでなく各地区の区長及び民生委員の方々にもご参加いただき、講演会や地区ごとの活動を行いました。本年度は、新型コロナ感染予防対策により体育館で一堂に会して活動を行うことができませんので、地区ごとに分かれて、それぞれの地区公民館で防災教室を行うことになっています。(人数が多い東上宮は宮原小、新村は氷川中が会場となります)コミュニティ・スクール委員の方々を中心に、各地区の区長さん、民生委員の方々だけでなく、消防団や小中学校PTA地区委員の方々にも参加いただき、各地区の状況に応じた内容となります。

本年度、熊本県は7月に豪雨に見舞われ大きな被害が出ました。東側の山手には日奈久断層が走っており、大きな地震の発生も心配されます。防災教室を実施することにより、地域の防災意識の向上を図り、連携を深め、災害が発生した際に地域でよりよく対応できる体制を作っておくことは大切です。ご協力いただく関係者の皆様、よろしくお願い致します。